

**製品名: Rab7 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02507**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.6mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RAB7A
別名	RAB7; PRO2706
遺伝子 ID	7879
SwissProt ID	P51149
免疫原	ヒト RAB7 の合成ペプチド

**背景**

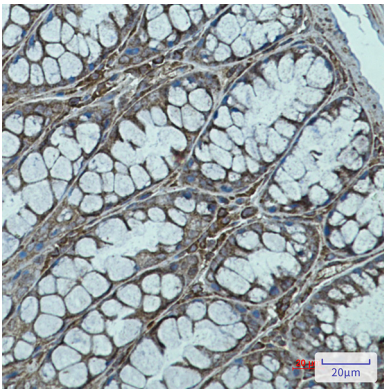
ファゴソームとリソソームの融合に関与する。微生物病原体の感染と生存、およびウイルスのライフサイクルへの関与において重要

な役割を果たす。微生物病原体は RAB7A によって制御される生存戦略を有しており、RAB7A の機能を利用する場合（例：サルモネラ）もあれば、RAB7A の機能を排除する場合もある。

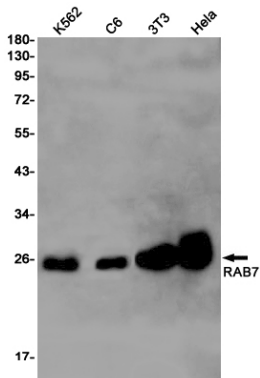
## 研究分野

タグとセルマーカー

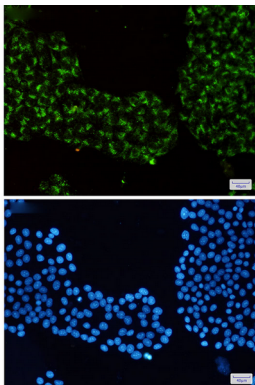
## 画像データ



Rab7 抗体を使用したパラフィン包埋マウス結腸の免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



RAB7 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の RAB7 のウェスタンブロット分析。



RAB7 抗体と DAPI（青）を用いた HeLa 細胞中の RAB7（緑）の免疫細胞化学分析